

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	030503020	予算コード	01026800	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	母子保健健康診査事業			正規職員数 2.13	国庫支出金 0	有効性	B	母子の健康状態チェック、乳幼児の障害の発見が本来の事業の意義であるが、子育て支援や虐待察知の機会としても非常に重要な事業であり、育児の総合支援事業として位置づけしている。今後においても受診率向上対策に努めなければならない。		
担当課	健康推進課			嘱託職員数 1	府支出金 0	効率性				
根拠法令等	法定受託事務			臨時職員数 2.85	市債 0	妥当性	B			
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0					
	母子保健法			人件費総額 24,330	一般財源 125,424	受益者負担	A			
					減価償却費 0	C				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 125,424	緊急性	B	事務事業実施内容			
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円) 1,247	公的関与	A	健診センターで行う各種集団健診(4か月児、1歳6か月児、2歳児歯科、3歳6か月児)については予定どおりの回数を実施した。個別健診では妊婦健診、乳児一般健診、乳後期健診、乳幼児精密健診、視聴覚精密健診を医療機関への委託により実施した。H27年度より、経過観察健診をりんくう総合医療センターに委託し実施している。平成29年7月からは妊産婦等歯科健診を実施し疾病の早期発見、早期治療の拡充を図る。			
対象	活動指標			H29実績						
特定の市民	対象数	18,805人		集団健診実施回数 84.0	実施主体・委託化	B				
各健診対象者(児)				個別健診実施回数 12,669.0	他の事務事業との関連	A				
事業の内容	4ヶ月児健診、1歳6ヶ月児健診(法定)、3歳6ヶ月児健診(法定)、2歳児歯科健診を健診センターにて実施。経過観察健診は、H27年度よりりんくう総合医療センターに業務委託を行ない、同センター付属施設で実施している。乳児一般健診、乳児後期健診、妊婦一般健診(受診券配布1枚当たり5,000円、補助券7枚、合計116,840円)を医療機関へ業務委託している。また、平成29年度7月からは妊産婦等歯科健診を開始した。			成果指標	H29実績	透明性			A	
事業の目的	母子の疾病予防や早期発見・早期治療 保護者の育児不安の軽減と育児支援 虐待リスクの発見と虐待の早期発見			集団健診受診者数 3,038.0	財政健全化計画	該当なし				
				個別健診受診者数 12,669.0						
					財政健全化の取組	該当なし				
				コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度			該当なし	
	受診者1人あたりの経費 7,985.0									